

ショウガで福井を元気に!!

令和5年5月23日  
JA福井県  
福井地区

# Ginger Girls

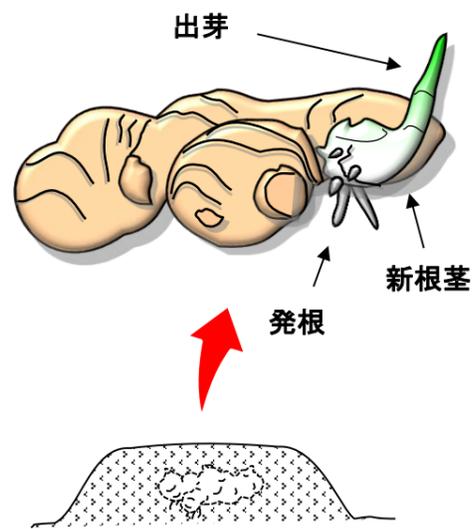
5月

ジンジャーガールズ

いよいよ田植え作業やショウガの植付けなど、農作業の忙しい時期となりました。今年の5月は、ゴールデンウィークに最高気温が高く推移し暑いぐらいでしたが、それ以降は深夜から朝までが涼しくなり、気温は平年並みに戻りました。ただ早くも30℃を超える日もできており、乱高下の激しい気候となりました。そんな中で、皆さまが植付したショウガも土の中で芽を出す準備をしていると思います。なかなか芽は出てきませんが、今か今かと楽しみに待ちましょう。今後は梅雨入りもありますので、今のうちからしっかり対策をして、今年も元気にショウガ作りを楽しみましょう。

## 1. 発芽を観察・確認しましょう。『定植後約40日～50日』

種ショウガは植え付け後、約1ヶ月半ぐらいで発芽しますが、ようやく地温も上がりそろそろ芽が地表に出てくると考えられます。植付後、約1ヵ月半以上経過して発芽しない場合は、慎重に掘り上げて、出芽・発根状態を確認して見ましょう。



### ポイントその1

- 発芽（発根）までは、種ショウガの貯蔵養分で生育するため、あまり水分は必要としません。水分が多いと腐敗の原因になります。

### ポイントその2

- 発芽（発根）後は水分が必要ですが、やりすぎ・過湿に注意！土壌が乾いたらかん水をする。

### ポイントその3

- 一番先に出てくる芽を大事に育てましょう！その後の生育・収量の大きく影響します。

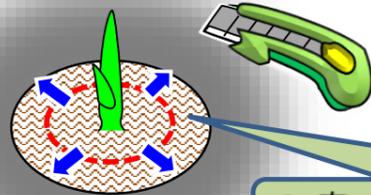
### ポイントその4

- 明らかに出芽が遅い種のみ慎重に掘り上げて、種の状態を確認しましょう。腐敗していたら、畑の外に出しましょう。

### ポイントその5

- マルチ栽培の方は地温上昇に注意しましょう  
マルチにより地温が高くなりすぎると、生育が抑制されます。また、高温になったマルチが芽に触れると焼けてしまいますので、注意しましょう。天候（気温の上昇）をみて、遅れないようにマルチを大きく破って穴を広げてやりましょう。

### 黒マルチ



- カッター・はさみでマルチを切り広げる。
- 芽をいためないように!!

## 2. ネキリムシ対策を実施して被害を少なくしましょう。

一番先に出てくる芽は、太くてしっかりしているため、これをネキリムシに切られると収量に大きく影響します。特に昨年被害が多発した圃場は必ず防除しましょう。

### 1. ネキリムシ防除



新剤

#### 『アクセルバイトの使用法』

- 散布量 : 3kg～6kg/10a
- 散布例 : 300g～600g/100㎡
- 使用時期: 収穫前日まで
- 散布場所: 株元散布
- 使用回数: 4回以内

収穫前日まで散布可能なので、栽培中間期（2本目や3本目の出芽期など）の多発時に防除ができます！

### 2. ネキリムシ防除

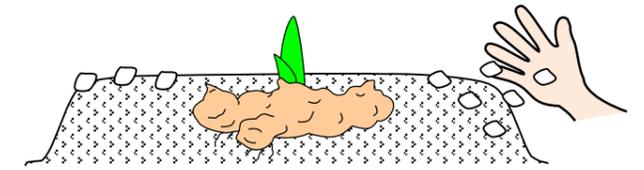


散布は植付け後20日頃まで



#### 『ガードバイトAの使用法』

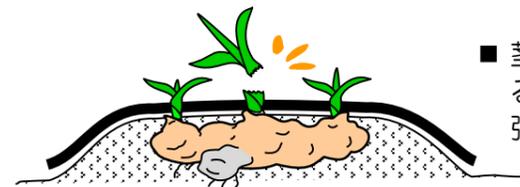
- 散布量 : 3kg/10a (3g/㎡)
- 使用時期: 定植時～発芽時、収穫120日前まで
- 散布場所: 株元散布
- 使用回数: 4回以内
- 散布日からの収穫は120日以降を厳守



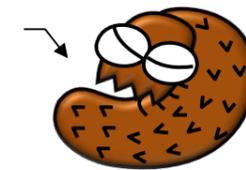
\*使用時期を必ず順守してください！出芽後（約30日）の散布では収穫時期が遅れます。

### 3. ネキリムシとは

同じネキリムシという名で呼ばれている虫にはカブラヤガの幼虫などの他にコガネムシの幼虫がいる。どちらも根や茎にかじりつくことからネキリムシと呼ばれる。



- 茎を切り倒せるほどアゴが強い



- 土の摩擦に耐えられるサメ肌
- 他の野菜にも被害を及ぼす

- 雑草地の近くの畑は要注意!!  
ネキリムシの幼虫はもともとは雑草地に住んでいる。雑草地のそばに畑がある場合は、粒剤の株元処理などで事前の防除が必要。特に毎年多発する畑は必ず防除しましょう。

集中豪雨に備えて、今のうちに準備をしましょう！『排水対策・倒伏対策』など。